

令和4年度 麻生区市民提案型協働事業報告書

- ふらっとリビング ～多世代交流型居場所作り～
（ふらっと新百合ヶ丘） . . . P 1
- おか庭クラブ（おか庭クラブ） . . . P 4
- 麻生区 SDGs 推進隊（一般社団法人 サステナブルマップ） . . . P 7
- 岡上地域グリーンツーリズム 農福連携と情報発信
（特定非営利活動法人 岡上アグリ・リゾート） . . . P 10
- あさおホッププロジェクト！みんなでつくるグリーンカーテンのまち
（あさおホップ実行委員会） . . . P 16

令和5年 3月 1日

事業結果報告書

（あて先）川崎市麻生区長

団体名	ふらっと新百合ヶ丘
-----	-----------

1 事業結果

事業名	ふらっとリビング ～多世代交流型居場所作り～	
実施時期	令和 4年 5月 9日 ～ 令和 5年 2月 28日	
事業費	予算額	471,820 円
	決算額	467,639 円
実施結果	（具体的な実施内容及び成果物、開催回数、参加人数など）	

	<p>【ふらっとリビング】</p> <p>2022年5月11日（水）大人1、子ども15（新規子ども2名） 2022年6月8日（水）大人5、子ども18（新規大人1子ども1名） 2022年7月13日（水）大人3、子ども16（新規子ども2名） 2022年8月17日（水）大人7、子ども24（新規大人2子ども9名） 2022年9月14日（水）大人1、子ども12（新規子ども2名） 2022年10月12日（水）大人2、子ども16 2022年11月9日（水）大人2、子ども17（新規子ども1名） 2022年12月14日（水）大人2、子ども20 2023年1月11日（水）子ども9 2023年2月8日（水）大人2、子ども13</p> <p>【アウトリーチ企画・農園体験】</p> <p>2022年7月17日（日）ブルーベリー狩 13時10家族、15時10家族 2022年10月23日（日）サツマイモ収穫 13時10家族、15時8家族</p> <p>【広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録シートの更新／・ホームページ随時更新／・LINE@配信 ・ふらっとリビング案内チラシ作成／・ふらっとリビング第二弾案内 ・衛生チェックリスト更新
--	--

<p>事業総括 (自己評価)</p>	<p>(当初の目標に対する達成度、事業を実施したことによって生じた効果、参加者の反応など)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の食育ワークショップにより、農や食を楽しんで触れることができた。 ・麻生区の団体をお呼びして、麻生区内の活動を知りながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができた。 ・地域活動をしている方との多世代交流の居場所として少しずつ認識していただき、地域交流の場となり、とくに子どもたちの特別な居場所になってきている。 ・ふらっとリビングの開催だけでなく、アウトリーチ企画の農園収穫体験を実施することで、農育につなげていった。 ・継続的なふらっとリビングの際に、毎回、食育や防災をテーマにしたカードを作成・配布し、家庭での普及へと広げた。「食育防災」というテーマを作り、防災をより身近なものにしていった。 ・不定期で「お客様アンケート」を書いていただき、常に質を高め、楽しく参加できる機会を提供できた。アンケートにより、地域で作られている「けん玉」が好きなことも知った。 ・毎月 1.2 家族が登録していただき、少しずつ新規の方が増え、リピートされる方と良いバランスで参加できた。 ・今年も地域団体などと連携することができました。 ・社協と共にボランティア講座を開催し、サポートしていただける方を募った。1.2 名の確保に繋がりそうです。(現在、連絡中) ・今後の収入面での自立として、農園体験を増やし収入につなげる。人が多く集まるイベントへの出店も実施をして、運営費用を捻出していく。

2 決算内訳

(1) 収入

項目	決算額 (円)	内訳
川崎市負担金	389,820	
企業協賛	10,000	
参加費	86,000	ふらっとリビング 160人×300円=48,000円 ブルーベリー狩 20家族×1,000円=20,000円 サツマイモ収穫 18家族×1,000円=18,000円
合計	485,820	

(2) 支出

項目	決算額 (円)	内訳
謝礼金等	243,000	別途資料
旅費・交通費	5,200	
消耗品費	53,627	・レシート 48,867円 ・インク 1,744円 A4紙 2,180円 ラミネート 836円
印刷製本費	40,560	・チラシ①印刷代 9,900円 ・チラシ②印刷代 9,620円 ・チラシデザイン費 10,000円×2 ・プリント代 1,040円
通信運搬費	26,792	5月 2,279円 6月 2,269円 7月 2,269円 8月 2,279円 9月 2,313円 10月 2,269円 11月 2,540円 12月 2,318円 1月 2,288円 2月 2,268円 レターパック 370円×10通
使用料・賃借料	82,500	(1,500円×2部屋×2.5時間)×10回×1.1
保険料	15,960	3,360円(5.6.7月)+4,200円(7.8.9月) +4,200円(10.11月)+4,200円(12.1.2月)
その他		
合計	467,639	

※項目が多い場合は行を増やすか、別の用紙(様式自由)に記載してください。

2023年2月24日

事業結果報告書

（あて先）川崎市麻生区長

団体名	おか庭クラブ
-----	--------

1 事業結果

事業名	おか庭クラブ	
実施時期	令和 4年 6月 18日 ～ 令和 5年 3月 3日	
事業費	予算額	89,500円
	決算額	97,452円
実施結果	<p>（具体的な実施内容及び成果物、開催回数、参加人数など）</p> <p>① さんかくガーデン・馬頭観音ガーデン維持管理活動 毎月第3土曜日午前実施</p> <p>6月18日（土）管理作業：雑草取り・苧麻刈り取り 10名 7月16日（土）管理作業：雑草取り・花の植え付け 10名 8月20日（土）管理作業：雑草取り 8名 9月17日（土）管理作業：雑草取り・摘花 8名 10月15日（土）管理作業：雑草取り さんかくガーデン 花の植え付け 10名 10月28日（金）馬頭観音ガーデン 花の植え付け 5名 11月20日（日）管理作業：雑草取り さんかくガーデン 枯れ花苗の抜き取り 10名 馬頭観音ガーデン 落葉樹枯葉の片付け 3名 11月28日（月）さんかくガーデン 花の植え替え 5名 12月17日（土）管理作業：雑草取り・枯れ花苗の抜き取り 11名 1月17日（火）馬頭観音ガーデン 2期工事 土づくり フェンス作り 2名 1月21日（土）管理作業：ガーデンの整備 11名</p> <p>② からむし講座の開催 7月24日・31日開催 22名参加 ③ 岡上町内の地域文化財の環境整備 9月25日 清掃の実施 ④ おか庭クラブのプレート作成 作成済み</p>	

<p>事業総括 (自己評価)</p>	<p>(当初の目標に対する達成度、事業を実施したことによって生じた効果、参加者の反応など)</p> <p>毎月の管理作業を続けたことで、近隣の方・通りがかりの方からの声掛けも増え、お家庭クラブへの認識もより深まったと感じた。特に馬頭観音ガーデンでの作業中は、町外からの散策者からの声掛けや馬頭観音の由来を聞かれて当初戸惑ったりと、多角的なコミュニケーションがあつて、ガーデン周辺の建造物の知識の必要性も感じた。</p> <p>からむしの講座を2日間開催し、1日は親子での参加を企画したが、からむしの認知度は、特に子供達には低く、認知度を上げないとからむし講座への関心が高まらないと感じたので、講座の企画・内容も今後工夫して行きたい。</p>
------------------------	--

2 決算内訳

(1) 収入

項目	決算額 (円)	内訳
川崎市負担金	80,500	
受講料	4,200	7月24日からむし講座 300円×14人
受講料	1,900	7月31日からむし講座 300円×5人、400円×1組
岡上町内会 より支援	11,761	
合計	98,361	

(2) 支出

項目	決算額 (円)	内訳
謝礼金等	20,000	からむし講座 10,000円×1人×2回
旅費・交通費	0	
消耗品費	73,062	園芸用品 11,761円、花苗 45,873円 事務用品 15,428円
印刷製本費	4,390	チラシ印刷 4,390円×1回 (A4カラー1000枚)
通信運搬費	0	
使用料・ 賃借料	0	
保険料	0	
その他	0	
合計	97,452	

※項目が多い場合は行を増やすか、別の用紙（様式自由）に記載してください。

5 年 2 月 23 日

事業結果報告書

（あて先）川崎市麻生区長

団体名	一般社団法人サステナブルマップ
-----	-----------------

1 事業結果

事業名	麻生区 SDGs 推進隊	
実施時期	令和 4 年 5 月 17 日 ~ 令和 5 年 3 月 3 日	
事業費	予算額	736,260 円
	決算額	737,809 円
実施結果	<p>（具体的な実施内容及び成果物、開催回数、参加人数など）</p> <p>2022 年</p> <p>6 月 令和 4 年度市民提案型協働事業 採択後、 「麻生区 SDGs 推進隊」募集 23 名から 40 名</p> <p>7 月①推進隊活動開始（王禅寺エコくらし環境館）</p> <p>8 月②イオン、OPA、エルミロード「サステナブル探求ツアー」</p> <p>③NPO 法人アイゼン</p> <p>9 月④伸和コントロールズ様 訪問</p> <p>⑤Ally の森 LGBTQ 講座</p> <p>⑥しんゆり 3 SDGs ウィーク ウォークラリー</p> <p>10 月⑦Ally の森 性別変更についての学びあい</p> <p>⑧令和 4 年度版 サステナブルマップ作製開始</p> <p>11 月⑨王禅寺公共空間活用プロジェクト出展</p> <p>⑩サステナブルマップ作製作業</p> <p>12 月⑪北海道上士幌町と ZOOM</p> <p>2023 年</p> <p>1 月⑫フォーラム役割決め等全体打ち合わせ</p> <p>2 月 26 日 ⑬麻生区こども SDGs フォーラム実施</p>	

<p>事業総括 (自己評価)</p>	<p>(当初の目標に対する達成度、事業を実施したことによって生じた効果、参加者の反応など)</p> <p>設定回数をはるかに上回る 13 開催となった。</p> <p>企業や他団体からの協業依頼があり、推進隊の子どもたちだけでなく、年齢やジェンダーにとらわれないコミュニティー形成が出来つつある。参加者の反応は総じて高い評価を得ており、クレームは一切ない。</p> <p>サステナブルマップは昨年度から 21 掲載増え、さらに繋がりが醸成された。来年度以降もさらなる関係構築に励む。</p> <p>一点、麻生区への対応不備により、フォーラムの延期だけでなく、当法人の信用を著しく傷つけられた。この点に当法人の瑕疵はないものの、対外的な責任は負わざるを得ないことから信頼回復に努めなければならない。</p>
------------------------	--

2 決算内訳

(1) 収入

項目	決算額 (円)	内訳
川崎市負担金	500,000	
会員費（参加費）	143,000	保険料、印刷製本費、消耗品費等に使用
会員費（企業）	94,809	
合 計	737,809	

(2) 支出

項目	決算額 (円)	内訳
謝礼金等	0	無償にて講演（上士幌町）
旅費・交通費	30,000	5,000 円×6 名
消耗品費	35,017	事務用品費等
印刷製本費	55,000	A1 700 枚
印刷製本費	28,550	募集チラシ A4 9500 枚＋フォーラム 500 枚＋空名刺
印刷製本費	250,000	動画作成費（外部委託）
印刷製本費	220,000	デザイン料・ダウンロード用データ化
印刷製本費	71,500	A0 30 枚
通信運搬費	22,100	ZOOM 使用料
使用料・ 賃借料	8,030	黒川野外活動センタープログラム指導料
保険料	17,162	
その他		
合 計	737,809	

※項目が多い場合は行を増やすか、別の用紙（様式自由）に記載してください。

令和5年 2月 24日

事業結果報告書

（あて先）川崎市麻生区長

団体名	特定非営利活動法人 岡上アグリ・リゾート
-----	----------------------

1 事業結果

事業名	岡上地域グリーンツーリズム 農福連携と情報発信	
実施時期	令和 4年 6月 1日 ~ 令和 5年 3月 3日	
事業費	予算額	552,200 円
	決算額	562,742 円
実施結果	（具体的な実施内容及び成果物、開催回数、参加人数など）	
	<p>【令和4年度「岡上地域グリーンツーリズム」】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワイン用ぶどうの収穫体験（20名） ・さつまいもの収穫体験（雨天中止） ・秋の収穫体験（20名） ・岡上ヌーボーイベント（200名） ・岡上の稲藁で正月飾りづくり体験（10名） <p>上記、計5回の実施（さつまいも収穫体験は雨天により中止）</p>	
	 <p>しめ縄づくり体験を開催しました</p> <p>岡上ヌーボーイベントを開催しました</p> <p>秋の収穫体験を開催しました</p> <p>ワイン用ぶどうの収穫体験を開催しました</p>	

【農福連携の取り組み】

実施回数：全9回

対象者：社会福祉法人県央福祉会 百合ヶ丘就労援助センター登録者

1 回目：5月13日(金)

作業場所：学内E棟204教室 (雨天の為)

作業内容：岡上エールの切り取り体験

参加者数：体験者2名 支援者2名 統括者4名 計8名



2 回目：5月27日(金)

作業場所：学内E棟204教室 (雨天の為)

作業内容：岡上エールの切り取り体験

参加者数：体験者2名 支援者1名 統括者4名 計7名



3 回目：6月17日(金)

作業場所：岡上小学校前の畑

作業内容：麦の収穫体験・玉ねぎの収穫体験

参加者数：体験者2名 支援者1名 統括者4名 計7名



4 回目：7月22日(金)

作業場所：学内E棟204教室 (雨天の為)

作業内容：ジャムラベルの切り取り・紐通し体験

参加者数：体験者2名 支援者1名 統括者3名 計6名



5 回目：9月30日(金)

作業場所：岡上小学校前の畑

作業内容：サツマイモ収穫体験

参加者数：体験者2名 支援者1名 統括者3名 計6名



6 回 目 : 10 月 21 日 (金)

作業場所 : 農業生産法人 カルナエスト田んぼ

作業内容 : お米の稲刈りと藁をまとめ・笠掛体験

参加者数 : 体験者 4 名 支援者 2 名 統括者 2 名 計
8 名



7 回 目 : 11 月 4 日 (金)

作業場所 : 岡上小学校前の畑

作業内容 : 玉ねぎの苗の植え付け・サツマイモ収穫
体験

参加者数 : 体験者 3 名 支援者 1 名 統括者 2 名 計
6 名



8 回 目 : 12 月 9 日 (金)

作業場所 : 学内 E 棟 303 教室

作業内容 : 玄米を 300g 計り袋に入れて結ぶ作業

参加者数 : 体験者 3 名 支援者 2 名 統括者 2 名 計 7
名



9 回 目 : 1 月 20 日 (金)

作業場所 : 学内 E 棟 301 教室

作業内容 : 岡上エールのラベル切り取り体験

参加者数 : 体験者 2 名 支援者 1 名 統括者 3 名 計
6 名

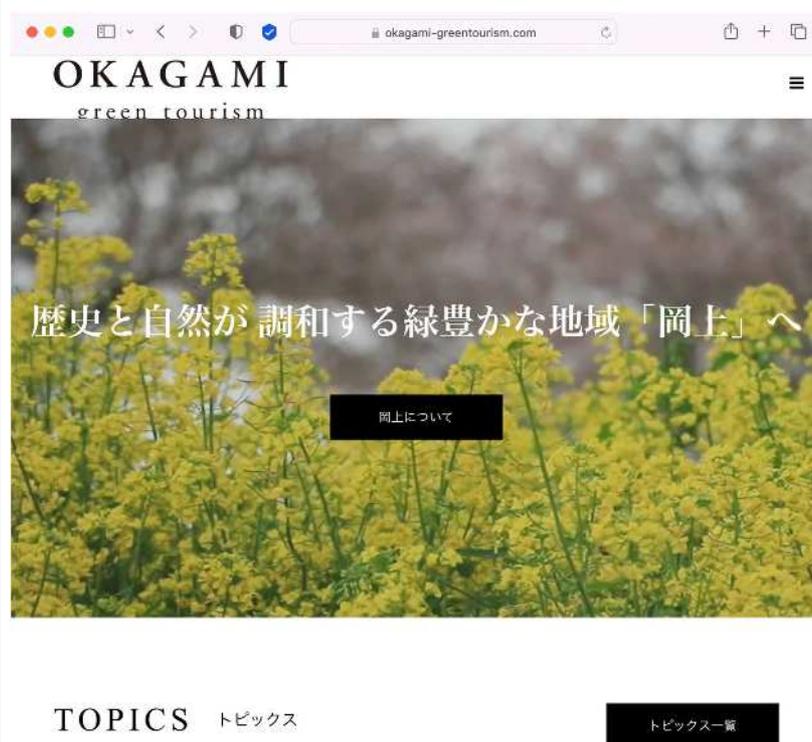


【岡上グリーンツーリズム ホームページ制作】

岡上地域の情報発信のためのホームページを制作した。

ホームページではイベントの情報を発信するだけでなく募集や受付が可能となった。

令和3年度に取り組んだ、岡上グリーンツーリズムの動画も閲覧することができ、岡上地域をよりたくさんの方々を知っていただけるサイトが完成した。



<p>事業総括 (自己評価)</p>	<p>(当初の目標に対する達成度、事業を実施したことによって生じた効果、参加者の反応など)</p> <p>【岡上地域グリーンツーリズム】 当初の予定通り 5 回のグリーンツーリズム体験を実施した、さつまいもの収穫体験は雨天のため中止となってしまったが、それ以外は晴天に恵まれ開催することができた。 しかし子供のトイレの問題が生じた、農地にトイレがないため今後も課題であると感じている。</p> <p>【農福連携】 麻生区の地域資源である「農業」で障害者の雇用創出となるよう「農福連携による取り組みを行なった。就労体験では和光大学の協力をいただき様々な農福連携に取り組んでいただいた。9 回の実施では 1 次産業の生産だけでなく、商品パッケージの切り取りや、お米の袋詰めにも関わっていただいた、お米の袋詰めで仕上げていただいた商品は、「秋の収穫体験」のお土産として活用することもできた。 実際に農福連携に取り組むには課題が多々あった。自身の体調を言葉にすることが難しい方には炎天下の作業や畑にはトイレの設置ができないためお手洗いに対する問題も生じた。これについては地域で考えていかなければならない課題だと感じた。</p> <p>【岡上地域グリーンツーリズムホームページ制作】 以前より課題となっていたグリーンツーリズムの情報発信や募集の仕方であるが、ホームページが完成したことで情報を発信しやすくなった。募集についても申し込みホームができたことにより管理がしやすくなった。</p> <p>今年度の事業では、グリーンツーリズム体験参加者からのアンケートも記載していただいた。感想としては「都市近郊にこんなに自然豊かな場所があると思っていなかった、今後も自然を残してほしい」「毎月農業体験を実施してほしい」「岡上地域を散策して気持ちよかったが、休憩するところや、食事をするところがあれば・・・」「トイレ問題をどうにかしてほしい」など、課題も発見することができた。</p>
------------------------	--

2 決算内訳

(1) 収入

項目	決算額 (円)	内訳
川崎市負担金	500,000	
参加費	50,000	
団体負担金	12,742	
合 計	562,742	

(2) 支出

項目	決算額 (円)	内訳
謝礼金等	100,000	和光大学 50,000 円 明治大学 工学部 25,000 円 明治大学 農学部 25,000 円
旅費・交通費	11,080	
消耗品費	48,242	米袋 43,450 円 消毒用アルコール、インク、印刷用紙等 4,792 円
印刷製本費	398,420	ホームページ製作費 341,000 円 チラシ製作費 57,420 円
通信運搬費		
使用料・ 賃借料		
保険料	5,000	イベント保険 5 回分 (1 回 1,000 円)
その他		
合 計	562,742	

※項目が多い場合は行を増やすか、別の用紙（様式自由）に記載してください。

2023年3月3日

事業結果報告書

（あて先）川崎市麻生区長

団体名	あさおホップ実行委員会
-----	-------------

1 事業結果

事業名	あさおホッププロジェクト！みんなで作るグリーンカーテンのまち	
実施時期	令和4年5月9日 ～ 令和5年3月3日	
事業費	予算額	247,280円
	決算額	193,190円
実施結果	<p>（具体的な実施内容及び成果物、開催回数、参加人数など）</p> <p>【説明会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホップを育てる上で必要な最低限の知識紹介（成長サイクル、活用例紹介、つるの誘因方法、育成に必要なもの、お手入れ方法など） ・ホップ育成キットの販売（購入者＝本事業の参加者） <p>2022年5月29日：9名参加・9名購入 2022年5月31日：5名参加・5名購入（特別講師の先生含む） 2022年6月5日：10名参加・9名購入</p> <p>【片平ホップ畑 定例お手入れ会（月1度）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・麻生区スポーツ健康ロード沿いの私有地の畑で定期的にお手入れ <p>2022年6月11日：苗を3つ植栽、16名参加・2名購入 2022年7月9日：お手入れ会、ツルの誘引、病害虫対策 2022年9月10日：お手入れ会、雑草抜きと水やり 2022年8月：台風により中止 2022年10月15日：毬花収穫会 2022年11月12日：毬花収穫会、越冬準備のため枯れツル切断 2022年12月3日：お手入れ会、雑草抜きと水やり 2023年1月14日：お手入れ会、雑草抜きと水やり 2023年2月26日：お手入れ会、根茎掘り出し株分け</p>	

<p>実施結果</p>	<p>【懇親会】 2022年6月25日：ワイナリーの敷地で持ち寄り懇親会。23名参加 2022年12月15日：Café LDKで持ち寄り懇親会。ホップ料理試作</p> <p>【SNSでの交流】 日常的に相互的に交流。主に、梅雨時期で病害虫対策についての相談、真夏のグリーンカーテン完成報告、雌花と毬花の報告、料理やアートへの活用アイディアの共有、枯れツル処理の報告、根茎の大きさ報告など。</p> <p>【その他】 2022年6月13日：伸和コントロールズ(株)に福澤が企業訪問。敷地内のホップ育成の様子を撮影、写真をSNSに共有 2022年6月13日：私有地の山林斜面に苗を2つ植栽。自生の実験 2022年9月10日：ホップのイヤリングづくり。4名参加 2022年9月17日-18日：マルシェにて本プロジェクトのご紹介、メンバーが作成したホップを使用した作品を展示（ホップリース、レターカード、アート） 2022年10月12日：ふらっとリビング様の食育イベントに出張、主に子供たちに対してホップとその使い道について紹介し、ホップのアクセサリー（ネックレス&キーホルダー）づくりのワークショップを実施（子ども11名参加）</p>
<p>事業総括 (自己評価)</p>	<p>(当初の目標に対する達成度、事業を実施したことによって生じた効果、参加者の反応など)</p> <p>【参加者の自宅の緑化活動】 初年度は岩手県の農家様からホップの苗を30株購入し、25名の参加者が自宅で主にプランターを使用してホップの育成を始めました。1年目の育成は根茎が未熟なため毬花を実らせるのは難しいと一般的に言われていますが、窓が隠れるほど旺盛にツルが茂り毬花収穫を達成した方もいらっしゃいました。一方でなかなかツルが伸びず育成に苦労されている方もいらっしゃいました。病気や日当たり、水やりの頻度の違いもあると思いますが、お渡しした苗は株によって状態に差がある可能性もあるため、自力で株を増やせるようになる2年目以降は可能な限り状態のよい株を選定しお渡ししたいと思います。</p> <p>【路面沿いの緑化活動】 当初の目標にはありませんでしたが、地主様のご好意で残りの苗5株は2箇所の私有地に植栽させていただきました。特に3株植え付けた片平の麻生区スポーツ健康ロード沿いの共同ホップ畑は、メンバーと毎月定期的に集まり活動・交流する拠点として大きく機能し、ホッププロジェクトの柱となりました。地植えのためプランター育成と異なり、全ての苗が旺盛にツルを茂らせ毬花をつけることができました。</p>

事業総括
(自己評価)

【参加者の創意工夫】

ホップは参加者のアイデアで様々な用途に活用されました。毬花は、ふき味噌のようにホップ味噌として加工しおにぎりに包んだり、冷凍保存したホップを混ぜ込んだペペロンチーノの試作を行ったり、シロップに漬けたホップを使用してドリンクにした参加者がいらっしゃいました。また、ツルやホップを使用して独自にリースをつくる方が2名もいらっしゃいました。初年度は SNS や懇親会などで共有するだけに留まってしまいましたが、次年度は得意な方々に講師になっていただきホップの料理教室やワークショップなどを行えればと思います。

【メディア実績】

- ・タウンニュース麻生区版 (2回)
- ・しんゆり人 (1回)
- ・FM YOKOHAMA 藤田優一さんの街角レポート (1回)
- ・ミスモ アネックス (1回)

【その他の課題】

・(冬期の活動) ホップは宿根草で越冬期(11月～3月)はツルを切断してしまうため、お手入れなどの活動が水やりなど最低限なものになってしまいます。冷凍したホップを使用した料理教室を冬期に行うなど、冬期にも交流のできる工夫をしたいと思います。

・(活動の規模と周知) 現在は、個人宅での育成と共同畑のお手入れが主な緑化活動です。そのため参加メンバーを増やしても、プライベートな場所での活動はクローズドなコミュニティで共有されるため、メンバーの数に比例したメディア露出に繋がりにくいのが難点です。中長期的に参加メンバーを増やし、より緑化促進をしていくためにも、次年度は個人に限らず市民団体や企業にもお声がけをすることで、あさおホッププロジェクトのメディア露出を少しでも多くし、本活動にご興味を持って参加いただける機会を増やしていきたいと思っています。

2 決算内訳

(1) 収入

項目	決算額 (円)	内訳
川崎市負担金	172,280	
参加者参加費	62,500	プロジェクト参加者 25 名×2,500 円
賛同者負担金	30,000	
合 計	264,780	

(2) 支出

項目	決算額 (円)	内訳
謝礼金等	30,000	説明会特別講師
旅費・交通費	3,984	
消耗品費	81,808	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同畑のホップ棚資材 16,443 円 ・ ホップ育成キット 62,500 円 ・ ホップ育成キット 2,865 円
印刷製本費	11,750	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育成マニュアル 150 枚分 印刷代 1,500 円 ・ チラシ 5,000 部 印刷代 10,250 円
通信運搬費	40,730	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4000 戸チラシ配送費 37,400 円 ・ 送料など 3,330 円
使用料・ 賃借料	12,350	<ul style="list-style-type: none"> ・ レンタルスペース使用料 12,350 円
保険料	0	
その他	12,568	<ul style="list-style-type: none"> ・ HP 管理料
合 計	193,190	

※項目が多い場合は行を増やすか、別の用紙（様式自由）に記載してください。